

7 / 6 (木) の発表

報道発表資料の配信日時 7月6日(木) 15時00分

発表項目 (行事名)	令和5年度(2023年度)農作物生育状況調査 (7月1日現在)の公表について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>空知管内における7月1日現在の農作物生育状況調査の結果について、次のとおり取りまとめたので、お知らせします。</p> <p><b>1 農作物生育状況・農作業状況</b></p> <p>(1) 対象作物        水稻、秋まき小麦、大豆、たまねぎ、りんご</p> <p>(2) 調査項目        生育や農作業の遅速日数と進捗率</p> <p>(3) 生育・農作業状況        別紙「農作物生育状況」のとおり</p> <p><b>2 公表ホームページ</b></p> <p>(1) 空知総合振興局産業振興部農務課  <a href="https://www.sorachi.pref.hokkaido.lg.jp/ss/num/sakkyou/">https://www.sorachi.pref.hokkaido.lg.jp/ss/num/sakkyou/</a></p> <p>(2) 農政部生産振興局技術普及課  <a href="http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ns/gjf/seiiku/index.html">http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ns/gjf/seiiku/index.html</a></p> <p><b>3 次回の公表予定</b>        次回の公表は7月21日(金)の予定です。</p>		
参考			

報道(取材)に当たってのお願い			
他のクラブとの関係	同時配付		
	同時レク		

担当 (連絡先)	空知総合振興局産業振興部農務課長(TEL:0126-20-0166) 生産振興係(TEL:0126-20-0083)
-------------	---

# 農作物生育状況

－ 7月1日現在 －

令和5年(2023年)7月6日  
北海道空知総合振興局  
産業振興部 農務課

【気象概況:岩見沢】(6月16日～6月30日)

この期間は、高気圧に覆われて晴れた日が多かったが、低気圧や気圧の谷の影響で雨の降った日もあった。

<アメダスデータ(観測地点:岩見沢)>

期間	項目	単位	平年	本年	平年差又は平年比
6月後半	平均気温	℃	17.3	20.1	2.8℃
	日照時間	時間	83.5	119.4	143%
	降水量	mm	37.1	28.5	77%

## 【農作物の生育及び農作業状況】

- ・水 稲 : 生育はやや早く進んでいる。
- ・秋まき小麦 : 生育はやや早く進んでいる。
- ・大 豆 : 生育はやや早く進んでいる。
- ・たまねぎ : 生育は平年並である。
- ・りんご : 生育はやや早く進んでいる。

作物	生育状況及び農作業状況							生育期節	遅速日数	摘 要
	生育概況									
	区分	単位	平年	本年	平年差	評価				
水 稲	草丈	cm	43.1	46.4	3.3	やや長	幼穂形成	早3日	幼穂形成期 本年:6/26 (平年:6/29)	
	葉数	枚	9	9.3	0.3	平年並				
	茎数	本/m <sup>2</sup>	563	610	47	やや多				
秋まき小麦	稈長	cm	79	76	-3	平年並	乳熟	早4日	乳熟期 本年:6/21 (平年:6/24)	
	穂数	本/m <sup>2</sup>	763	721	-42	やや少				
	穂長	cm	9.2	9.4	0.2	平年並				
大 豆	草丈	cm	17.2	21.6	4.4	長	-	早4日		
	葉数	枚	2.8	3.6	0.8	多				
	栽植本数	本/10a	21,114	21,743	629	平年並				
たまねぎ	草丈	cm	75.9	75.6	-0.3	平年並	球肥大	早2日	球肥大期 本年:6/28 (平年:6/30)	
	葉数	枚	8.8	8.5	-0.3	平年並				
	葉鞘径	mm	19.6	19.2	-0.4	平年並				
りんご	縦径	mm	32	36	4	-	-	早4日	摘果期 本年:6/29 (平年:7/1)	
	横径	mm	32	36	4	-				
	体積	cm <sup>3</sup>	17.5	24.5	7	大				

参考 ※1 この調査は、空知農業改良普及センターが地域別に調査を実施し、空知総合振興局産業振興部農務課が取りまとめたものです。

※2 「〇〇始」は全体の5%、「〇〇期」は全体の40～50%に達した日、「〇〇終」は全体の90%程度に達した日です。

水稲の「幼穂形成期」は、主稈の幼穂長が平均2mmに達した日です。

秋まき小麦の「乳熟期」は、子実の90%が乳状となった日です。

たまねぎの「球肥大期」は、最大球径が葉鞘径の2倍に肥大した個体が全体の40～50%になった日です。

りんごの「摘果期」は、地域全体の40～50%が摘果された日です。

※3 遅速日数は、±2日までが「平年並」、±3～4日が「やや早い(遅い)」、±5日以上が「早い(遅い)」としています。

※4 次回(7月15日現在)の公表は、7月21日(金)15時の予定です。